

● 老人福祉センター 送迎開始

腰越なごやかセンター、今泉さわやかセンター、玉縄すこやかセンターにおいてワゴン車による送迎が開始されました。行きたいけど、行くのが大変という声を聴き、地域を循環する車を出せないかと、かねてより要望しており、送迎サービスが実現しました。



● 腰越保育園 令和6年には新園舎で保育スタート

腰越地域には大きな保育園が少なく、待機児童が出ております。また、子育て支援センターが市内5地域で唯一ありません。これまで、腰越保育園の建て替えによる定員増を図り、子育て支援センターを併設するように政策を掲げて取り組んでまいりました。そして、この度、園舎建て替えに向けた事業が開始しました。仮設園舎候補地は、モノレール西鎌倉駅近くの新鎌倉山入口交差点から龍口明神社に向かう坂の途中になります。約1年間は現在の園舎から離れた仮設園舎での保育となりますが、令和6年には新園舎で保育が開始できる予定です。

業務	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
運営事業者選定	募集～選定			
仮設園舎(市)		設計～建物工事	引越 仮設園舎での保育	
引継保育			引継保育	
新園舎(民間)		設計～解体工事	建設工事	開設 保育開始

● クリーン&ガーデニング大作戦 100 回目を実施

2013年3月から毎月実施してきましたが7月に100回目の実施となりました。皆様のご理解ご協力をいただいたからこそ、継続して実施することができました。「誰かがやってくれる」ではなく「誰かと一緒に」という活動になったのだと感じています。これからも皆様と共に、キレイなまちに向けて取り組んでまいります！



グリーン&ガーデニング大作戦

毎月第3土曜日の7時30分～8時30分

腰越駅集合(雨天中止)

腰越駅周辺・腰越海岸の清掃と雑草の手入れを行います。
終了後、意見交換会も行っております。

☆スケジュール☆

第102回:9月18日(中止)

第103回:10月16日

第104回:11月20日

※緊急事態宣言の状況により
中止する場合があります



ひなた新聞 46号



鎌倉市議会議員

ひなた慎吾



活動レポート

1983年6月9日 生まれ (38歳)

モンタナ幼稚園→腰越小学校

→腰越中学校→鎌倉高校→日本大学卒業

IT企業へ就職後、2013年29歳で鎌倉市議会議員初当選。

2017年2期目の当選、2021年3期目の当選。腰越在住。

〈現在〉副議長・市民環境常任委員会委員



● 新型コロナウイルス 感染急拡大

緊急事態宣言が発出されていますが、神奈川県内の新規陽性者が2,000名を超える日があるなど感染急拡大が続いています。

鎌倉市では、8月の新規陽性者数が690人となり、過去最多だった7月の新規陽性者数347人の約2倍となりました。

また、神奈川県医療体制等の負荷もステージ4の指標を超え、医療のひっ迫が続いています。特に、感染力が従来株に対して2倍、インフルエンザの3倍と言われるデルタ株が猛威を振るい、感染リスクが高まっています。

自分のためだけでなく、大切な人を守るためにも、まわりの人を全力で思いやる気持ちを広めることが、最前線で働く方々への感謝と医療現場の手助けにつながります。共に乗り越えていきましょう。

住所: 鎌倉市腰越 3-23-7 連絡先: 0467-32-5889

ホームページ: <http://www.hinata-kamakura.com/>

ブログ: <http://www.hinata-kamakura.com/blog/>

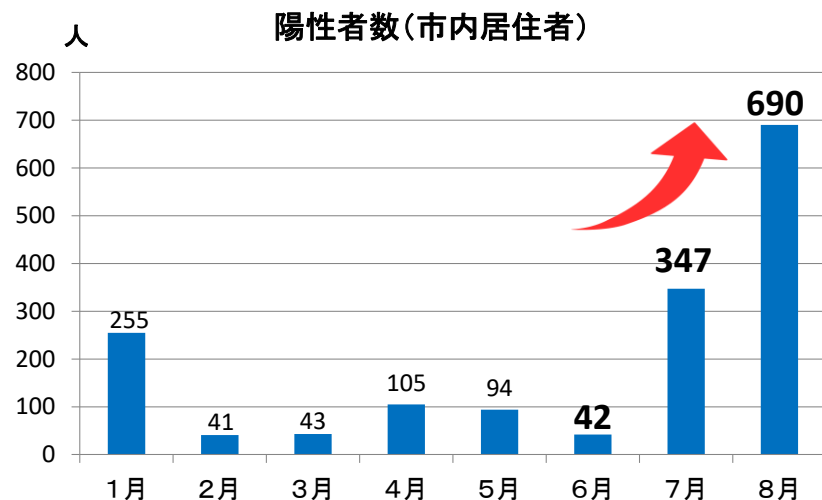
メール: hinata.shingo@gmail.com フェイスブック: 日向慎吾

ツイッター: @HinataShingo インスタグラム: hinata.shingo

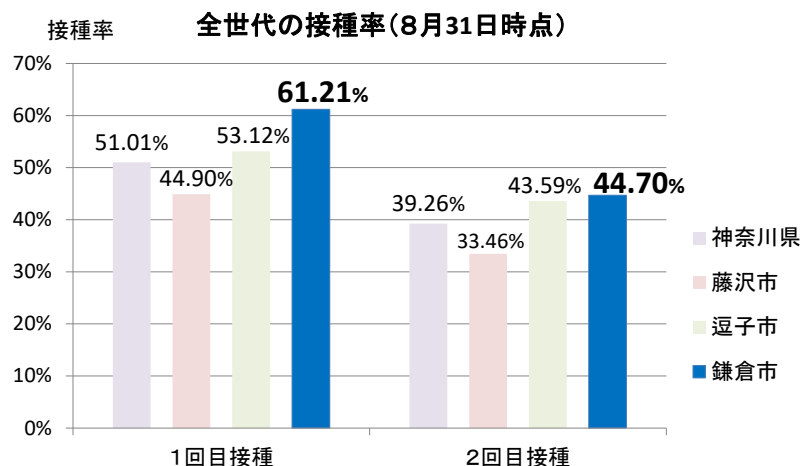


討議資料

・鎌倉保健福祉事務所管内の陽性者確認状況（令和3年）



・新型コロナワクチン接種率の比較



鎌倉市は5月16日に集団接種会場でのワクチン接種が始まり、その後、接種対象者を拡大していき、9月7日から12歳以上の方の予約受付を開始しました。着実に接種は進んでいますが、ワクチン接種は任意接種ですので、接種の強制や接種を受けていない人に差別的な扱いをしないようお願いいたします。また、マスクを着用したくても感覚過敏や呼吸器系の病気などで、やむを得ず着用できない方々がいます。マスク未着用の人を➡

見かけたら、「なんで着けないの」と思わずに、まずは「何か事情があるかもしれない」と思いやりの心を持つことも大切です。そこで鎌倉市では、マスクを着用できない事情を周囲に伝えるカードデザインを作成しました。印刷または市役所・各支所において、カードを配布していますのでご利用ください。



「着用することが嫌だから」「マスクが鬱陶しいから」といった理由で使用することは、おやめください。



●『縁むすびカード』は多くの方々が利用

令和2年12月15日～令和3年3月15日の期間に一人当たり5,000円分の買い物などに使えるカードタイプの電子商品券『縁むすびカード』を発行

決済額	8億2,987万円（決済利用率94%）
利用者	167,480人（利用率95%）
登録店舗	1,543店舗



アンケート結果によりますと、約5割の方が「特別な買い物」に利用され、現金を追加して支払った人の平均総額は8,000円程度（うち商品券5,000円分）でサービスに使用されたといえます。今回初めてキャッシュレス決済を経験した人も「便利だった」という感想が多く、「思うように使えなかった」人は全体のわずか1.2%でした。

また、事業者の約8割が「参加してよかった」と回答されており、約7割が電子決済についても「よかった」との回答結果となりました。

	良かった点	悪かった点
利用者	- 知らなかったお店を知る機会になった。 - 地域の人が、その地域で使えると言うところが良いと思う。	- チャージできるようにすれば再利用できてよかったのではと思う。 - 使える店舗が限られている。
事業者	- 実際にやってみると簡単だし、入金も早かったので、助かった。 - 予想していた以上にお客様に来店して頂けた。	- 決済終了後、金額修正ができない。 - 広告PRに協力して欲しかった。 - 店頭以外でも、配達先でスマホ決済出来たら良かった。

「口コミで知った」「届くまで知らなかった」という声もあり、周知方法に課題がありました。また、一度きりではなく、再利用やアプリを活用した方法等、より使いやすく・継続性のある事業としていくことも大切になります。地域の店舗とのつながりや世代を超えた電子決済についての広がり、中小店舗を応援への効果があったと考えられます。